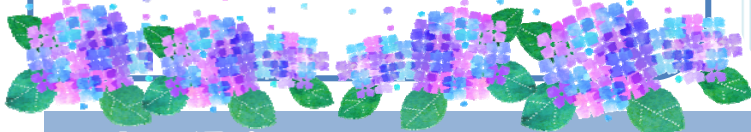


患者図書室“いきいきの森”だより

食中毒に要注意！

暑さと湿気でどことなく体調が優れない。雨が続いて憂うつな気分。一梅雨は、体も心もどこか不調を感じる季節ですね。元気のない人間とは違い、菌類は旺盛となる時期なので、食中毒には十分注意しましょう。予防には、菌を「付けない」「増やさない」「やっつける」の3つが基本。手洗いや調理器具の洗浄(付けない)、食材の低温保存(増やさない)、加熱調理(やっつける)を普段より念入りに行いましょう。また、殺菌作用のあるワサビや生姜、ネギ等の薬味野菜を料理に取り入れるのもオススメです。



図書の紹介

高次脳機能障害とは、外見は以前と変わらないのに、脳損傷の後遺症による記憶や注意など認知機能の低下のために社会との摩擦を生じてしまう障害です。この高次脳機能障害に関する本が、新たに4冊入りました。看護についての内容のものもありますが、どれも分かりやすく書かれていますので、是非ご覧下さい。

「50シーンイラストでわかる高次脳機能障害「解体新書」

高次脳機能障害患者が自律した学校生活、社会生活を送れるサポートのノウハウとエビデンスをわかりやすく示した。小中学校の支援計画にもそのまま役立つ。

「幸せになる方法 能力UPはいらない」

自分とは何なのか？何をしたらいいのか？どうしたら幸せになれるのか？その答えをこの対談の中から見出していただけたら幸いです。

「高次脳機能障害の標準看護計画」

高次脳機能障害患者の看護問題と看護計画の立て方、ナースだからこそできるアプローチ方法やリハビリのポイントがわかる。

「高次脳機能障害支援の道しるべ：学校生活編」

高次脳機能障害者を日々支援している家族、地域の支援者、学校の先生などが、現実に現場で困っている事例から解決のヒントを提示している。現場の知恵が詰まった一冊。

5月の貸出テーマランキング

1位 がん

『データで見る 抗がん剤のやめ方始め方』
『がん 家族はどうしたらよいか』他

2位 脳・神経系

『高次脳機能障害支援の道しるべ』
『高次脳機能障害「解体新書」』他

3位 血液・リンパ

『心配しなくていいですよ
再発・転移 多発性骨髄腫』他

